



平成30年度
先進的防災技術実用化支援事業

都市防災力を高める 優れた**防災技術・製品**の 実用化を支援します

自社の優れた防災技術・製品の改良や実用化から
改良後の普及促進まで支援します。

ー助成内容ー

1. 実用化の改良経費
1,000万円以内（助成率2/3以内）
2. 先行導入時の製造費用
200万円以内（助成率1/2以内）
3. 展示会出展・広告経費
150万円以内（助成率1/2以内）

ー助成限度額ー

改良・実用化＋普及促進

1,350万円

※詳しくは裏面をご覧ください。



平成30年度

先進的 防災技術 実用化 支援事業

対象事業者 都内の本店・支店で1年以上継続的に事業を営んでおり、改良の基礎となる技術・製品等を自社で有する中小企業等

対象事業 自社で開発・製造した、都市防災力を高める優れた技術・製品、試作品の実用化及び販路開拓を行う事業であって、以下のいずれかの分野に該当すること

1. 自然災害（地震災害、風水害、火山災害）
2. 事故災害（火災、危険物事故、船舶事故、航空機事故、鉄道事故等、原子力事故）

助成内容

1 改良・実用化フェーズ

1. 実用化に要する改良経費

助成限度額：1,000万円（助成率2/3以内）

助成対象期間：平成30年10月1日から最長1年9ヵ月以内

2 普及促進フェーズ

2. 先導的ユーザーへの導入費用

助成限度額：200万円（助成率1/2以内）

3. 展示会出展・広告費

助成限度額：150万円（助成率1/2以内）

助成対象期間：2. 3. ともに改良・実用化フェーズ終了後1年以内

過去の実用化事例



防災用ヘルメット 「Crubo(クルボ)」

株式会社谷沢製作所

A4サイズの収納箱入りで、書棚、引きだしにラクラク収納



災害時簡易浴槽 「ナノミストバス」

株式会社EINS

テントのように簡単に設置でき、一人あたり500mlのお水で入浴可能な装置



クラウド型防災監視 カメラシステム「eT001」

株式会社イトラスト

通信線・電源線が不要で、インフラ寸断でも災害現場情報を得られる



非常時対応型浄水装置 「TOPレスキューRoII」

株式会社トップウォーターシステムズ

飲み水の安全を造って・溜めて・移動する災害現場での医療用衛生水も供給可能

助成金事業説明会

本助成事業の説明会を開催します。

参加をご希望の方はWebページからお申込みください。（要予約）

東京都 公社 先進防災 説明会

第1回

3/22(木) 14時～17時

富士ソフトアキバプラザ
千代田区神田練堀町3

第2回

3/27(火) 10時～12時

(公財)東京都中小企業振興公社
多摩支社
昭島市東町3-6-1

第3回

4/5(木) 10時～12時

(公財)東京都中小企業振興公社
中小企業会館
中央区銀座2-10-18

第4回

4/10(火) 10時～12時

(公財)東京都中小企業振興公社
城南支社
大田区南蒲田1-20-20

第5回

4/12(木) 14時～17時

富士ソフトアキバプラザ
千代田区神田練堀町3

申請受付

本事業の詳細や募集要項・申請書類のダウンロードは
下記Webページをご覧ください

先進的防災技術実用化
支援事業Webページ

東京都 公社 先進防災

【申請受付予約期間】 平成30年4月9日(月)～平成30年6月8日(金)

【申請受付日】 平成30年6月14日(木)～平成30年6月20日(水)
(予約がない場合、受付できません)

問い合わせ先

公益財団法人東京都中小企業振興公社
企画管理部 助成課 先進防災事業担当

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3-3 大東ビル4階
TEL: 03-3251-7894・7895
E-mail: josei@tokyo-kosha.or.jp